<https://www.youtube.com/watch?v=6SHPYTVUEGQ>

[0:00]

いのあるに

Long, long ago, in a far east-being country,

しくしかししいというがんでいました

Poor but kind Aladdin called boy there lived.

母親と暮らすアラジンは生活のために道具離れた場所へ働きに出なければなりません

でしたある日彼は市場で売るための花を撮りに出かけます

するとその途中で身なりの良い怪しげな雰囲気の男性に出会います

彼は手にした金貨をアラジンに見せながら話しかけてきました

私は君のお父さんの古い友達なんでも

金貨は欲しくないかいいん

金からデー一生バナナ降り続けたってそんなに稼げないよ

この男性はアラジンにその少し先にある大岩の下なに入り

やってほしいことがあるといいます

あら g はそれなら簡単にできそうだと考えます

そして二人で大きな岩を押すとその下には穴が開いていました

[音楽]

荒路脇ようにその仇に滑り込むと中へと入っていきます

下へ降りていくための狭い階段を抜けるとその先にはなんと古いランプに照らされた

洞窟が広がっていました

彼は目を疑います洞窟の中は色とりどりの宝石や金貨

日からものに溢れていたのです

その美しさに呆然としていると地上から聞こえてくる叫び声で我に帰ります

多い

その古いダンプだけ持って戻って来い

その男が欲しがっているのはそこり山のようにある金や大方ではなく

古びた何の価値もないランプだなんて

アラジンには信じられませんでしたアラジンはランプを手に取ると

階段を上り始めましたするとまた男が叫びます

おい

早くランプをもってこいアラジンは不思議に思いました

まずはここからでまず

お前ランプを持ってもらうと洞窟に閉じ込めるぞ

アラジンはこの男が良からぬことを企んでいることに気づきます

いいえまずはこうから出ます

容赦方閉じ込めてやろう

ねえちょっと待ってくれよ

[音楽]

厳氏アラジンを中に残したままで口を塞いでしまいました

そのとき男は気づかぬうちに指輪を洞窟に落としてしまいます

アラジンはそれを拾いますそしてその指輪をはめると突然大んがた泥キー

ピンク色の毛法とともになぁ

なんとそこにまちんからはれたのですね

あら g は恐る恐る魔神帯びます

遠い金ロイもうこのおいて訴訟下申す

ただしもスレないでくださいこの枝れるを

坪生会鯉を届けるいえ外材

を帯び投手とん

と瞬くまりアラジンは8帰ることができました

[音楽]

突然現れたアラジンを見て母親は驚きます

アラ子は事の一部始終を話します彼は金貨を手に入れることはできませんでしたがあの

古いランプを持ち帰ったのです

古びたランプを磨こうとアラジンはそれをこすります

すると部屋中に煙が立ちこめ

突然どこからともなく魔神が現れたのです

[音楽]

んうーん

助かったあー

100年もこの時をランクの中で待ってたんだよ

ありがとう

さあじゃあ願い事をかなえてあげよう

呆然とた大魔神を見上げているアラジンと母親にマジはもう一度尋ねます

どんな願いも叶えてさせましょう

あ

じゃあテーブルにおいしい食べ物を用意しておくれ

するとごちそうが乗ったテーブルが現れます

美味しそうな食べ物にフルーツ

そしてデザート

その日からというもの魔法のランプのおかげで二人の願いはどんなことでも叶えること

ができました

裕福で幸せな日々を過ごします

五飛それから長い月日が過ぎたある日一番に夏寄ったアラジンはそこで兵士を引き連れ

市場を通り過ぎる王様の娘ジャスミ姫り出会います

アラ子は彼女を一目見て行為に落ちてしまいました

家へ帰ると母親に市場でのことを話しますそして

魔神の助けを借り金貨を詰め込んだ宝箱を用意するとそれを持って城へと向かいます

彼女は門番に王様への3つ

木ものを持ってきたことを告げます

母親お城の中へトースト彼女は息子

アラジンのことを話します

すると王様は息子の財力と権力を証明するようにと母親に言います

もしもお前の息子が私の面白いと結婚したいと言うんであれば

40人の使用人に存知の宝箱を持たせさらに40人の兵士のお供をつけて

この白いお越しください

それを聞いた母親は悲しみに暮れ

家へと帰ります

なぜなら混んでさえもそれほど大きな願い事は叶えてくれないだろうと考えたからです

アラジンがランプを手に取り力を込めてこすると

ば人が現れます

どんな願いも叶えてさせましょう

アラジンは王様が彼に臨んだものを

魔人に伝えます

そして魔神が3度手を叩くと宝箱を持った40の使用便とそれを警護する40の兵士が

現れたのです

そして次の王様は彼が入ったまさにその通りのものが目の前に届けられたことに大変

喜びます o 様

アラジンがどれだけ裕福であるかを目の当たりにしたのです

6すぐには大きくて豪華な城に住んでほしいんだ

それが叶う濡れあれば娘との結婚を許そうじゃないか

あら g は王様が彼に臨んだものをマジに伝えます

魔神はすぐさまその願いを叶えます

するとアラ子が目を疑うほどに大きく豪華なお城が彼らの家のすぐそばに現れたのです

[音楽]

ブーバーまはあアラジンほどの裕福な花婿は他には異例だろうと考えましたどぅ

アラジンとジャスミンヌーダ誰もがアラ子はコーンと富の持ち主だと噂します

しかしアラジンも母親もジャスミンには魔人のことを話そうとはしませんでした

ある日行商人がアラジンの城に行ってきます

黒いランプはない華麗

どんなに古いランプでも書いてありますよ

ランプありませんか

[音楽]

古いランプはないかねぇ

[音楽]

その声を聞いたジャスミンは家にある古いランプを新しいものに取り換えればきっと

アラジンが喜ぶだろうと考えます

ジャスミンは古いランプを行商人に渡し

新しいランプと取り替えてしまいましたしかしその行商人は

あああーー人を洞窟にと事故

止めたあの悪い男だったのです

男はすぐさまランプをこするとジャスミンをお城と一緒に遠くへ追放するようマジに

言います

その日の5個アラジンがほどってくると白は跡形もなく無くなっていました

何か悪いことが起きたり違いないとあら g は確信しますそしてそこに残っていた

古い家に駆け込むと洞窟で拾った指輪を探し出します

指輪をはめた度魔神を呼び出します

[音楽]

どんどん願いの叶えて捧げます

と年

このいるの2つの願い事とくる

ジャスミンのところへ連れて行ってくれ

アラジンがそう言った瞬間彼はお城の中に立っていました

彼はとっさに隠れますそこにはジャスミンドアの悪い男がいたからです

男は魔法のランプを手に入れていました

周りに誰もいないことを確認すると

アラジンは指輪をはめ再び魔神を呼び出します

御爺様及びで証拠どんどんで鯉も

か述べて総仕上げますと年あと一恋のクルーズ

あの男が起きないよう深く眠らずでくれ

アラジンはそう言い終わるとジャスミンのところへかけおります

ジャス日は恐る恐る悪い男が出ていることを確認しますそしてそこにアラジンが現れた

ことを喜びました

アラジンは起こったことすべてをジャスミンに話して聞かせました

ジャスミンはそれを聞いて驚き

います

あら g は再び魔法のランプを超す

不味いを呼び出しました

どんな願いも叶えてさせましょう

僕たちを二度と見つけられないほど遠くにこの男を追放してくれ

眠っていた男は突然消えてしまいました

ん

そして魔神にお城を元に戻すよう言います

元の場所に返しておくれ

おもしろは空を飛び元あった場所に戻ってきました

ええええええ

お城が戻り母親も喜んで二人を迎えます

そしてアラジンとお母さんジャスミーは32一緒にいつまでも幸せに暮らしました

[音楽]

trf